

11月17日（金）に大村車両基地、ボートレース大村、ミライ ON、歴史資料館と大村市内見学を行いました。見学したことをプレゼンテーションにまとめ、3学期に中国の閔行区古美学校と交流発表会を行います。

大村車両基地



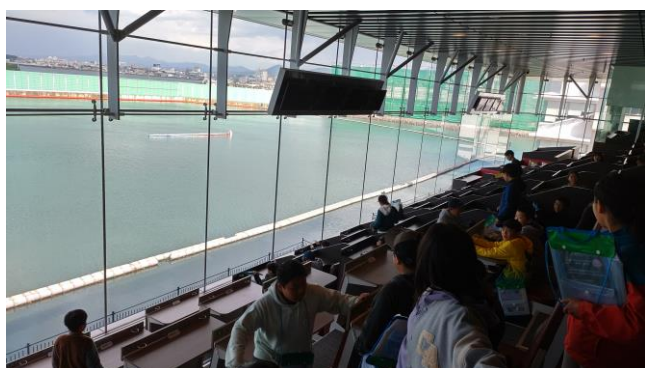
昨年、大村市にも開通した新幹線を整備したり、故障や異常がないか検査したりする大村車両基地を見学しました。ほとんどの児童が、初めて新幹線の車内に入るの、とてもうきうきと笑顔で活動する姿が多く見られました。車内では、社員さんに自由席とグリーン席のちがいを教えてもらったり、車内の設備について説明を聞いたりして大村車両基地の役割と働いている人の思いを体験的に学ぶことができました。

ミライ ON



九州でもトップクラスの蔵書数を誇るミライ ONを見学しました。係りの人からミライ ONの建てられた経緯や施設内の設備について、話を聞き、その後、館内を案内してもらい、本を借りる以外にも、学習スペースや研修室などがあることを知りました。感想では、「車椅子の人のも利用しやすいように机の高さが変わる機能があることを初めて知った」など、今回の見学で、また新たなミライ ONを知ることができました。

BOAT RACE大村



ボートレースの発祥の地であるBOAT RACE大村を見学しました。初めて来る児童ばかりで、どんなところなのか興味津々の様子でした。施設内の見学やボートの重さ、ボートレーサーへのなり方等、様々な話を聞くことができました。中でも、ボートレースの収益金で、大村市内の小中学校に空調機がつけられたことには、とても驚き、感謝を伝えていました。

歴史資料館



ミライ ON内にある歴史資料館では、大村の歴史について学びました。自分たちが住んでいる三浦地区が昔、捕鯨をしていたことに大変驚いていました。実際に使われていた銚や船の模型を見て、学芸員さんにたくさん質問をし、児童によっては「そういえば、昔おじいちゃんが漁師をしていたと聞いたことがある」と楽しく当時の生活の様子を思い浮かべていました。